

# 福岡・佐賀・熊本版の事故多発交差点注意喚起チラシを作成

～3県警察にチラシを寄贈！各県警察等から県民に注意喚起！～

日本損害保険協会九州支部委員会(委員長：横山和広 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 常務執行役員 九州・沖縄地域担当)では、2022年に交通事故が多発した交差点を掲載した注意喚起チラシを作成し、福岡県警察、佐賀県警察、熊本県警察に計7万5千枚を寄贈しました。

交通事故の過半数は交差点および交差点付近で発生しているため、チラシ片面には2022年の各県内事故多発交差点ワースト5を、もう片面には、各県警の啓発事項である、横断歩道通行時や自転車運転時の注意事項が掲載された交通安全啓発チラシとなっています。

寄贈したチラシは各県警の警察官等から県民の皆さまへの注意喚起に有効活用いただいています。

また、九州支部では信号機の設置されていない交差点でも事故が多発していることから、当該道路を管理される道路管理者(自治体等)に対して、発生件数や事故要因等を情報提供いたしました。

日本損害保険協会では、人身事故の過半数を占める交差点・交差点付近での交通事故の防止・軽減を目的として、毎年「全国交通事故多発交差点マップ」を公表しており、九州支部においても、引き続き、交通事故防止に向け、関係団体等との連携を推進し、より効果的な啓発活動に取り組んでいきます。



福岡県版チラシ



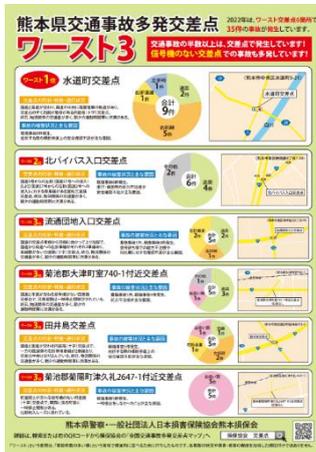
福岡県警察



佐賀県版チラシ



佐賀県警察



熊本県版チラシ



熊本県警察



警察官からの交通安全啓発の様子